

せんたん

全ての人がしあわせと思える社会づくり

E-mail:itiretu@h2.dion.ne.jp

発行・編集 社会福祉法人 一れつ会／印刷 ウイズ



「QRコード」から
過去の地域だよりを
ご覧いただけます。

さて、当法人では、四月一日に入社式・辞令交付式を行い、新入職員とともに、新たなスタートをきりました。式典では、緊張感が漂いながらも、これからはじまる新生活に対する期待感や社会人として一步を踏み出す高揚感に満ち溢れた表情も見られました。法人理念『一人も泣く人のいない、一人残らずの人が喜ぶ社会づくり』の実現に向け、より多くの方に喜んでいただけるサービスの提供を目指すことを基本方針として新たなスタッフとともに邁進していく所存です。

今年度は、『助け合い』をスローガンとして掲げ、①一れつ会の全業務を他人事とせず、自分の仕事として捉え、決められた業務だけでなく気が付いたことは率先して自ら行う、②手が空いたときは、普段行き届いていないことにも取り組む、③他の人のことを考え、前もって準備やフォローをし、大変なときを察知して協力することに重点的に取り組みます。そして、より良くなるためのアイデアや工夫を積極的に意見として出し、周囲の職員と気軽に相談し合える関係づくりや周りの職員のSOSを感じ取る気遣いを職員全員が意識し、取り組むことで助け合つ職員集団にしていきます。

社会福祉法人一れつ会を利用される方々に対し、より一層のサービスの充実を図るべく、役職員一同取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

社会福祉法人 一れつ会 理事長 小林 智久

CONTENTS

- 1面 新年度のご挨拶
- 2・3面 新入職員紹介
- 4面 カラオケ大会（加茂）、放課後児童クラブスタート、Food

法人本部

〒720-2419 広島県福山市加茂町字上加茂811
TEL084-972-5544 FAX084-972-5549

三吉地区

〒720-0031 広島県福山市三吉町5-1-45
TEL084-926-1754 FAX084-926-1764

春日地区

〒721-0911 広島県福山市青葉台1-20-1
TEL084-947-1266 FAX084-947-2371



新緑の候 皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

田中より、社会福祉法人一れつ会に対しまして、
「温かい」支援、「協力を賜り感謝申し上げます。

新年度のご挨拶

- 5面 美化活動・ウォークラリー（春日）
お菓子作り（三吉）、ありがとうございました
- 6面 第3回 ほっとdeわくわくワークショップ、
ふくやまマラソン、訂正とお詫び

介紹

新入職員



新しく一れつ会の仲間に
なった職員を紹介します。

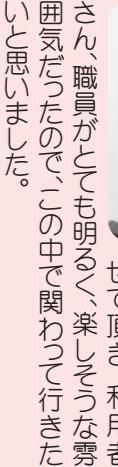
- ①趣味
動機・きっかけなど
- ②一れつ会で働くと思った

いこいの家



ひろなかさほ (生活支援員)

①野球観戦
②大学のボランティアで一れつ会の夏祭り、コンサートなどを経験させて頂き、利用者さんと関わって行きました



ひだりさやか (生活支援員)

さん、職員がとても明るく、楽しそうな雰囲気だったので、この中で関わって行きました



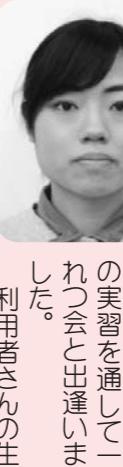
たいらさやか (生活支援員)

いたいとありました。



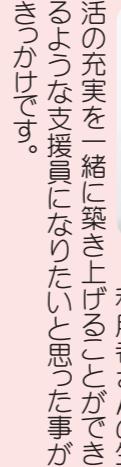
やすはらまさき (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



しげもと健太 (生活支援員)

利用者さんの生れつ会と出逢いました。



みづの早香 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



重本健太 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



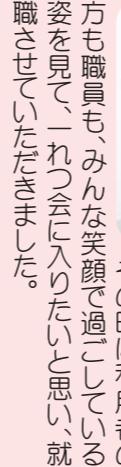
藤井弥子 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



安原誠希 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



矢田賢一 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



柏原香菜子 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



水野早香 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。

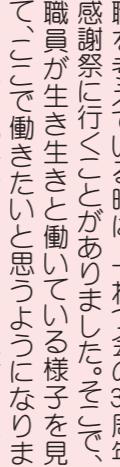


ほほえみ

活の充実を一緒に築き上げることができました。

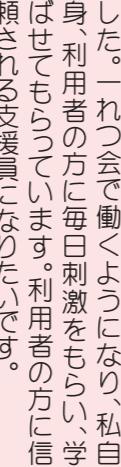


放課後児童クラブ



よこやまユキ乃 (放課後児童支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



藤井弥子 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



神原誠 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



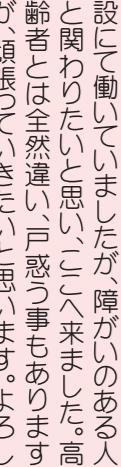
しんふおにい

活の充実を一緒に築き上げることができました。



松村優 (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



まつむらゆう (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。



まつむらゆう (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。

まつむらゆう (生活支援員)

活の充実を一緒に築き上げることができました。

春日寮



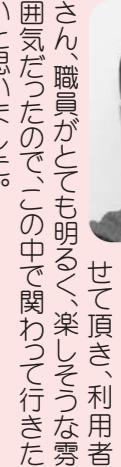
しもえこうた (生活支援員)

①小物作製・トレーニング
②実習で一れつ会のせんだんの家に来させていたい



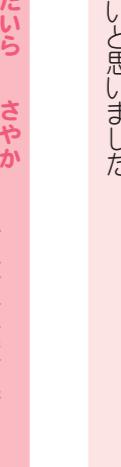
たかはしひでゆき (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



門重稜志 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



佐藤明美 (職業指導員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



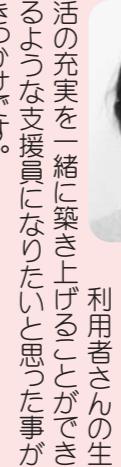
ウイズ

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



荒川光司 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



高橋英之 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



下江広太 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



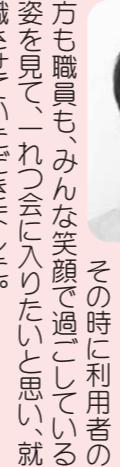
門重稜志 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



佐藤明美 (職業指導員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



青葉

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



田丸諒 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



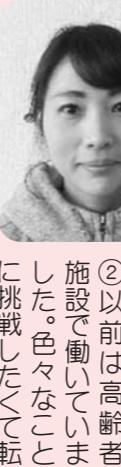
増成由美架 (看護師)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



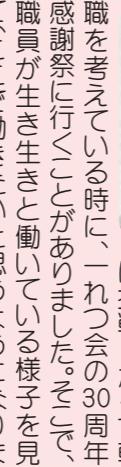
大庭誠 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



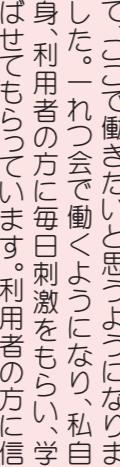
横山ユキ乃 (放課後児童支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



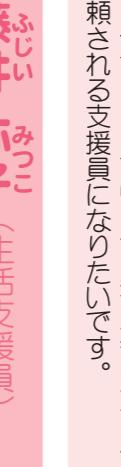
神原誠 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



藤井弥子 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



増成由美架 (看護師)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



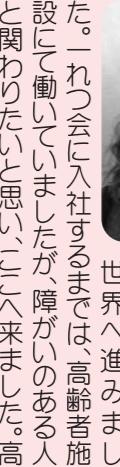
大庭誠 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



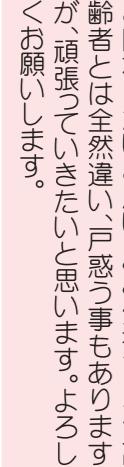
藤井弥子 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



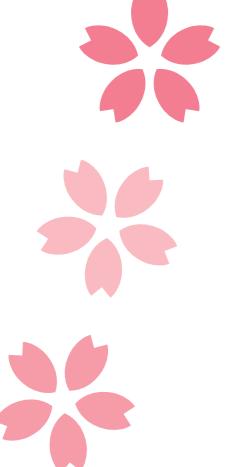
増成由美架 (看護師)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



大庭誠 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。



大庭誠 (生活支援員)

頃は、「じもの世話をしたいな」と思っていたからです。

大庭誠 (生活支援員)

歌って踊って楽しんだ カラオケ大会

ほほえみでは、日中活動でのカラオケを楽しんでいる人が多くおられます。



そこで、二月二十一日（木）にはシダックス駅家店にて毎年恒例のカラオケ大会を開催しました。

員十名の総勢三十名でのカラオケ大会は、大画面や、迫力のある音量、歌つている人をタンバリンやマラカスなどの楽器を使って応援するなどで大変盛り上がりました。中には大画面に映される映像を見て踊りながる歌う人もおり、施設では味わえない楽しい時間となりました。





(ほほえみ 沖田恵佳)



Food

「塩分」摂りすぎていませんか？

『塩分の多い食事は控えましょう。』と言われたことはありませんか？

食塩は摂りすぎるとむくみが出たり、生活習慣病を発症するリスクが高くなります。また少な過ぎると倦怠感や食欲不振を生じます。しかし日本人の食事傾向は塩分を必要以上にとっているので、ひどい下痢やおう吐が続くなど特段の理由がない限りは塩分が不足するという事はありません。では、どのくらいの量を目安に食事をすればいいのでしょうか？

1日に必要な塩分は男性で1日8g未満、女性で1日7g未満となっています（厚生労働省の1日あたりの塩分摂取量の目標値）。そう言われてもピンとこない人もいるのではないかでしょうか。では、身近な食事にはどのくらいの食塩が含まれているのか見てみましょう。

ルさんは



2018/7月 日本食品成力表 参考

(いこいの家 栄養士 後藤敦子)

放課後児童クラブが スタートしました。

春の風に乗って、子ども達の笑顔あふれる新年度の始まりです。

社会福祉法人一れつ会では、4月より、新たに放課後児童クラブを開始し、現在、小学2年生から小学4年生まで6名の元気な子ども達を迎きました。

クラブの活動内容としては、宿題を中心とした学習をしたり、体力の促進を目的として、天気の良い日には外遊びを中心に子ども達とバドミントンや縄跳びなどで体を動かしたりしています。また、公園等の外出時には、進んで挨拶ができるようになるために、支援者がまず地域の方に元気に挨拶をしています。さらに協調性を身に付けること、充実感や達成感を覚えてい



ただくことを目的に
子ども達の個性に配
慮し、一人が一つ役
割を担い、実行して
もらっています。

皆様のご家庭で眠っているオセロなどのボードゲームや、DVD（アニメ・映画）など、小学生の子ども達が使用できるおもちゃがありましたら、ぜひ、ご連絡ください。

連絡先：050-3821-0740

担当：松川

「地域とのふれあいを」

美化活動・ウォークラリー（春日寮・青葉）



三月十日（土）、春日学区福祉を高める会の皆さんをはじめ、たくさんのボランティアの方々にご協力をいただき、美化活動ウォークラリーを開催しました。

晴天の中、まずは普段生活している春日寮周辺の歩道を二コースに分かれて清掃活動を行い、地域の環境美化に取り組みました。その後、春日池公園内で、元気にウォークラリーを行い、個々の体力に合わせたコースを歩きました。



また、ウォークラリー終了後は、春日寮グラウンドに集まり、豚汁・生姜湯・あめ湯の振る舞いと、春日学区福祉を高める会の皆さんからいだいたみかんをみんなで一緒に食べました。

（春日寮 岸本美也子）

バレンタインデー・ホワイトデーのお楽しみ♪

しんふおにいでは、恒例行事となっている「バレンタインデー」と「ホワイトデー」のお菓子作りをしました。お菓子作りでは、支援員が声掛けをする前に、自分からすんでもお菓子の生地を混せてこねる人、積極的に洗い物をする人など、自然に自分の得意とする役割に分かれて、意欲的に活動する姿を見ることができました。難しい作業では悪戦苦闘する姿も見られましたが、笑顔いっぱいの中でお菓子を完成させることができました。女性利用者が作ったチョコレートは男性利用者に、それぞれメッセージを添えてプレゼントしました。女性も男性も「美味しかったよ」、「ありがとう」、「来年もまたやりたいね」などの声が聞かれ、それぞれにお菓子を作る過程での苦労話や楽しかったことを伝え合いながら楽しい時間を過ごすことができました。

（しんふおにい 山田仁美）



ありがとうございました

ご寄付（12月～3月）（順不同）

- ・(株)QOLサービス
代表取締役 妹尾 弘幸様
- ・福山平成大学バレーボール部様
- ・中野団地町内会様

- ・福山市第17区民生委員・
児童委員協議会
金築 勝未様

- ・ゆうゆう奈良津様
- ・信菱液化ガス株式会社様
- ・中野団地町内会様
- ・迫 公明様
- ・萩原 剛様
- ・田井 佐知様
- ・近藤 俊様
- ・田上 優紀様
- ・新屋 まゆみ様
- ・大樂 育美様
- ・三輪 尊教様
- ・近藤 千賀子様
- ・丸山 美咲様
- ・土屋 康彦様

- ・安達 真弓様
- ・三枝 里美様
- ・太洋電機産業株式会社様
- ・中国短期大学様
- ・有限会社此花様
- ・北村 幸代様
- ・井之上 祐香様
- ・小林 匠様
- ・JFEスチール福山労働組合「CR会」様
- ・道上剣友会様

ご寄贈（12月～3月）（順不同）

- ・コカ・コーラウエストベンディング様
- ・林 政博様、邦子様
- ・藤井 健二様

- ・田川 喜久様
- ・(株)アデリー渋谷様
- ・山手スーパー様

実習生・就業体験実習・職場体験・ボランティア・見学（12月～3月）

●実習生
(加茂地区)
(三吉地区)
(春日地区)

・中国短期大学様
・福山平成大学様
・中国短期大学様
・中国短期大学様

11名
4名
2名
3名

●就業体験実習
(加茂地区)
(三吉地区)
(春日地区)

3名
1名
1名
1名

第3回ほっと de わくわくワークショップ “コルクボードでひなまつりの壁かけをつくろう”を開催しました。

2月3日(土)、フジグラン神辺店2階にある『福祉の店ほっと』にて、ワークショップを行いました。今回は、コルクボードでひなまつりの壁かけを作りました。13名の方が参加され、フェルトで様々な色のひな飾りを作り、まわりをデコレーションされ、とてもステキな壁かけを作られていました。皆さま、ご参加ありがとうございました。

(せんだんの家 岡山恵美)

皆さん、思い思いに飾りを付けていました。



2歳の女の子も家族で参加してくれました。



かわいい壁かけができました。



参加して下さった方の作品の一部です。皆さん、色とりどりの表情豊かなひな飾りができました。



ふくやまマラソン～目標に向かって～



3月18日(日)に開催された『ふくやまマラソン』に、いこいの家から2名の利用者さんが出走されました。ふくやまマラソンには毎年参加しており、各自が目標タイムを設定して本番に向け練習を行ってきました。利用者さんは、平日だけでなく休日の時間も活用し、「今日も練習したよ」、「完走するぞ」と話しながら意欲的に練習に励んでこられました。

本番当日は利用者さん2名とも口数少なく、エントリーしていた3km部門の集合が始まると、緊張した面持ちでスタートラインに立ちました。完走後、2名の利用者さんは受け取った『完走証』を誇らしそうに何度も読み、大事そうに鞄の中へ入れていました。満足そうにしている利用者さんの姿を見て、今後も利用者さん達には目標に向けて挑戦し、目標を達成する喜びを実感していただける機会の提供と日々の積み重ねを大事にしていきたいと思いました。

(いこいの家 滝口郁矢)



訂正とお詫び

前回発行の地域だより107号に誤りがありました。

5ページ 春日寮・青葉 餅つき交流会

誤：株式会社QQLサービス「ありがとう」

正：株式会社QOLサービス「ありがとう」

5ページ 見学（加茂地区）

誤：なかよし幼稚園様

正：なかよし保育園様

大変申し訳ありませんでした。お詫びして訂正致します。

一れつ友の会の会員になってください

一れつ友の会は、社会福祉法人「一れつ会」が、運営する施設や将来計画している施設の運営に協力し、心身障がい者福祉の向上と福祉教育を通して、互いに助け合いの社会づくりを目的としています。

活動推進のために、この会の目的をご理解頂き、友の会への新加入・ご更新をお願いいたします。

○普通会員 一口 500円／月

○協力会員 お気持ちに応じて

お問い合わせ・お申し込みは

一れつ友の会（せんだんの家内）までお願い致します。

TEL (084) 972-5544